



瀬戸内国際ヨットラリー 2014 写真集

Setouchi International Yacht Rally 2014 Picture Book



このブックについて

瀬戸内国際ヨットラリー 2014

Setouchi International Yacht Rally 2014

瀬戸内国際ヨットラリー(SIYR) 2014は4週間と開催期間が倍に延長されました。 昨年は初開催ということもありラリーは2週間で、海外からの参加者をゲスト、日本側をホストという形で運営されました。しかし第2回となるSIYR2014は、全員が参加者という形で参加艇を募集しました。 結果として外国参加が5艇、国内が13艇の規模となり、地元からスポット参加してくれたヨットもあり、ラリーを盛り上げてくれました。

SIYR2014はレグ単位で参加が可能となり、レグ1は13艇、レグ2および3は12艇、レグ4は10艇が参加しました。 SIYRの特徴である各停泊地での地域交流会は地元サポーターが主体となり企画され、様々な参加者との情報交換や交流の場となりました。

前半の天候は台風の直撃も無く、順調に予定をこなすことができました。しかし後半台風19号が直撃コースを取ったことから、ラリー参加艇は退避を余儀なくされました。 結果として、レグ4で徳島ケンチョピアに寄港できず、淡路島の翼港に停泊地が変更となりました。

このフォトブックは、参加者がFacebookで共有した写真を元に構成されております。 写真提供頂いた方々に感謝いたします。

協賛

プラチナ・スポンサー： オーシャンポイント株式会社

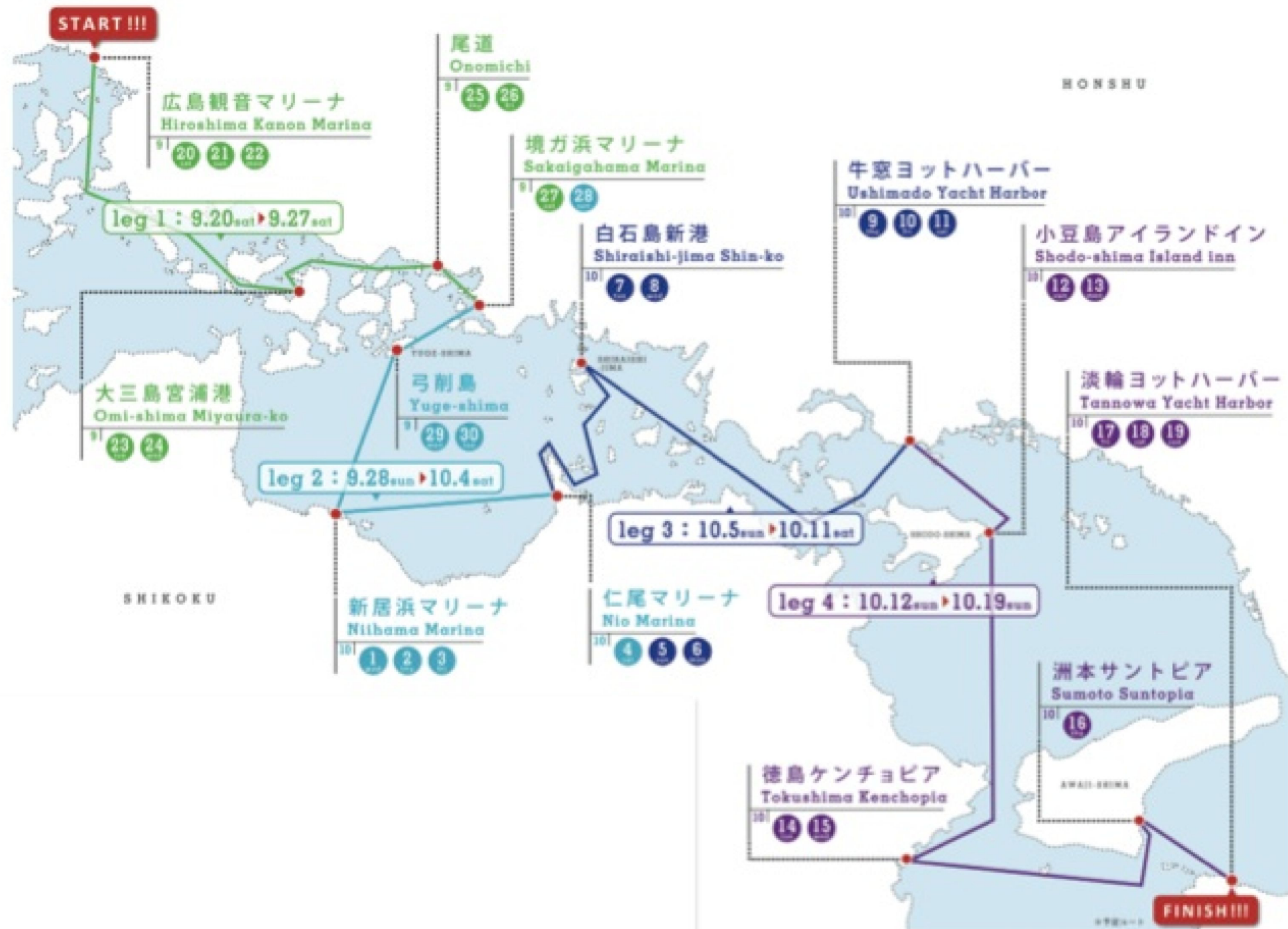
ゴールド・スポンサー： 古野電気株式会社、トヨタ自動車株式会社

シルバー・スポンサー： 株式会社レガス、ファーストマリン株式会社、アクア船舶鑑定株式会社、一般社団法人マリン事業協会、株式会社ひろしま港湾管理センター、一般財団法人尾道海技学院、株式会社ホンダカーズ尾道、山丸汽船株式会社、株式会社バルコム、株式会社JTB中国四国、ツネイシ境ガ浜リゾート株式会社

協力機関

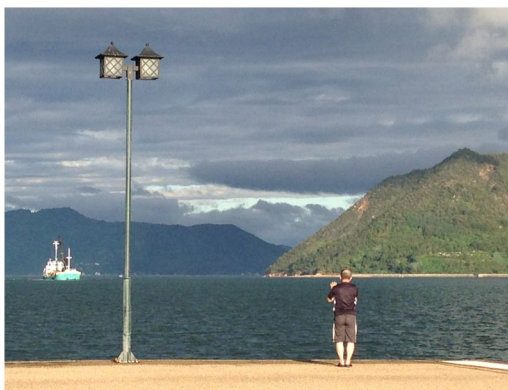
株式会社海洋気象コンサルタント、公益財団法人広島県セーリング連盟、マリンパーク新居浜、尾道フリースト&おのみち海の駅活性化委員会、IYFR瀬戸内しまなみフリースト、燧灘ヨットクラブ、仁尾ヨットクラブ、仁尾マリーナ株式会社、瀬戸内アンカレッジネットワーク、牛窓町観光協会、岡山県牛窓ヨットハーバー、牛窓ペンション村オーナーズ、ペンションくろしお丸、瀬戸内国際ヨットラリー2014ケンチョピア寄港実行委員会、淡輪ヨットハーバー、大阪ベイ淡輪ヨットクラブ

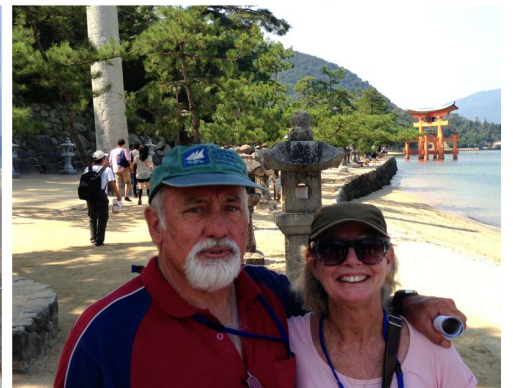
瀬戸内国際ヨットラリー2014は、上記の後援・協賛・協力機関からサポートを頂きました。多大なるサポートと支援についてお礼を申し上げます。





広島観音マリーナに参加艇が集結。今回は海外艇が5艇、日本艇が9艇でヨットラリーがスタート。







今年の広島交流会は、マリーナ前の芝生スペースでサンセットタイムに開催され、昨年同様フラダンスチームが盛り上げてくれました。



地元セーラーとクルーズ艇がお遊びレースが企画されました。潮流を計算せずにマークに接触する艇も。いざレースが始まると、クルーズ艇もレースモードとなり、ヒートアップしました。



60FTのクルージング艇で、ジェネカーと格闘。ラリー参加艇と地元艇のレース企画も楽しいイベントでした。





厳島神社はいつきても世界中から観光客が訪れます。

弥山にケーブルカーで足を伸ばす参加者も。



当初広島で台風17号の進路を見極めるため待機していた後続艇もみな大三島に到着。結果として瀬戸内に台風の影響影響はほぼ有りませんでした。

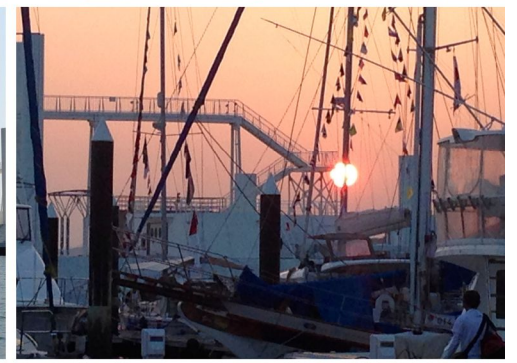




尾道に1年ぶりにラリーが戻ってきました。交流会では昨年同様市長さんに乾杯の音頭をとって頂きました。



尾道を拠点に観光バスでツアーに参加。尾道では新鮮な魚介類が容易に手に入るため、朝購入した新鮮な魚で、朝食や昼食といった贅沢も可能です。



尾道から境が浜に移動、翌日はカッター3艇に分乗し、地元のメンバーと一緒にレガッタを開催。夕方は、瀬戸内らしい美しいサンセットを味わうことができました。



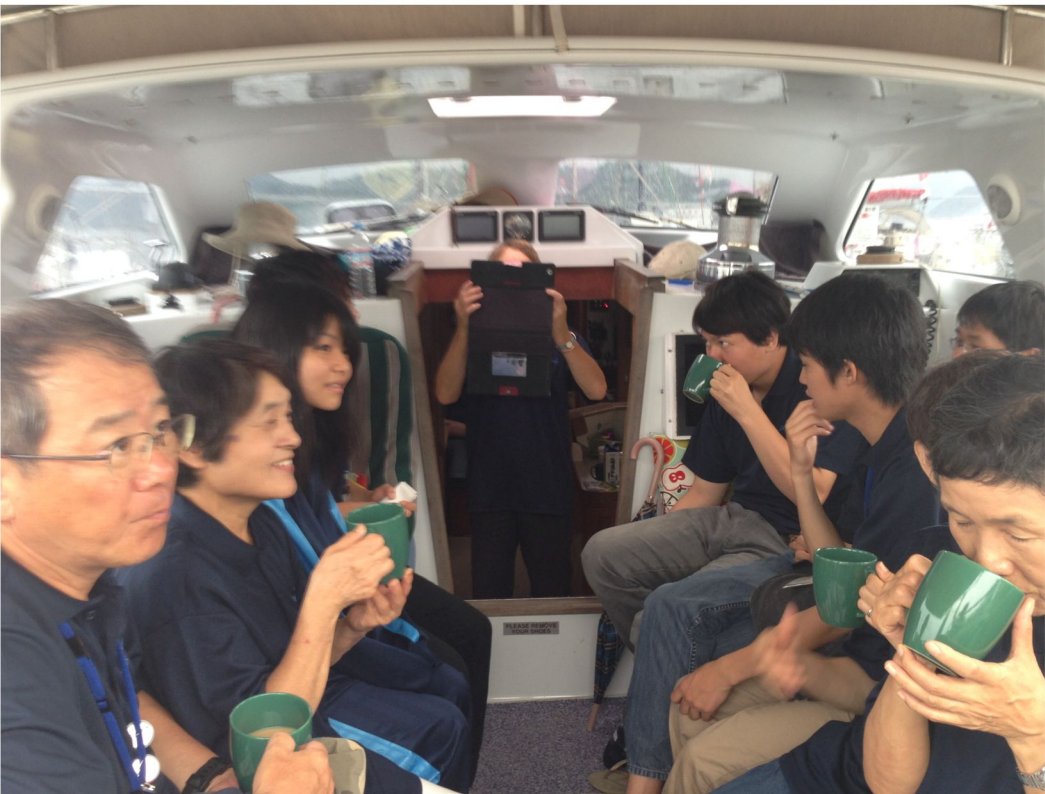
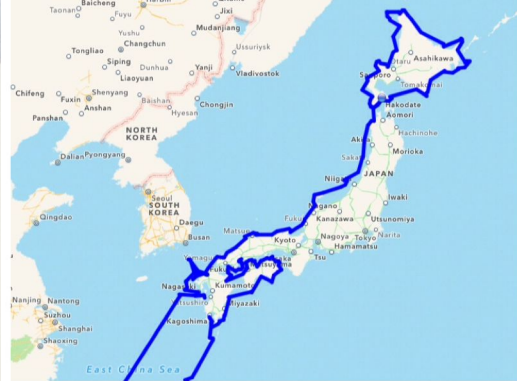


交流会では地元の英語会話スクールの子供達が、英語劇で「ももたろう」を演じてくれ、そのごらりー参加者と英会話で交流しました。翌日は弓削島に移動です。





弓削島では、商船高等専門学校の皆さんの暖かいもてなしを受けて、とても楽しい滞在となりました。歓迎会の半ばで、2トンもある神輿を地元の皆さんと一緒に担いで運動不足を解消です。いやあ重かった。名産の商船カレーもラリー参加者に好評でした。





弓削から新居浜まで、クルージングに最適な風を受けて、素晴らしいセーリングを楽しむことができました。
新居浜マリーナ到着後は、道後温泉に一泊旅行です。 途中別子銅山を訪問。





道後温泉滞在の後、新居浜交流会では地元有志によるバンドが参加、グループサウンズで盛り上がりました。



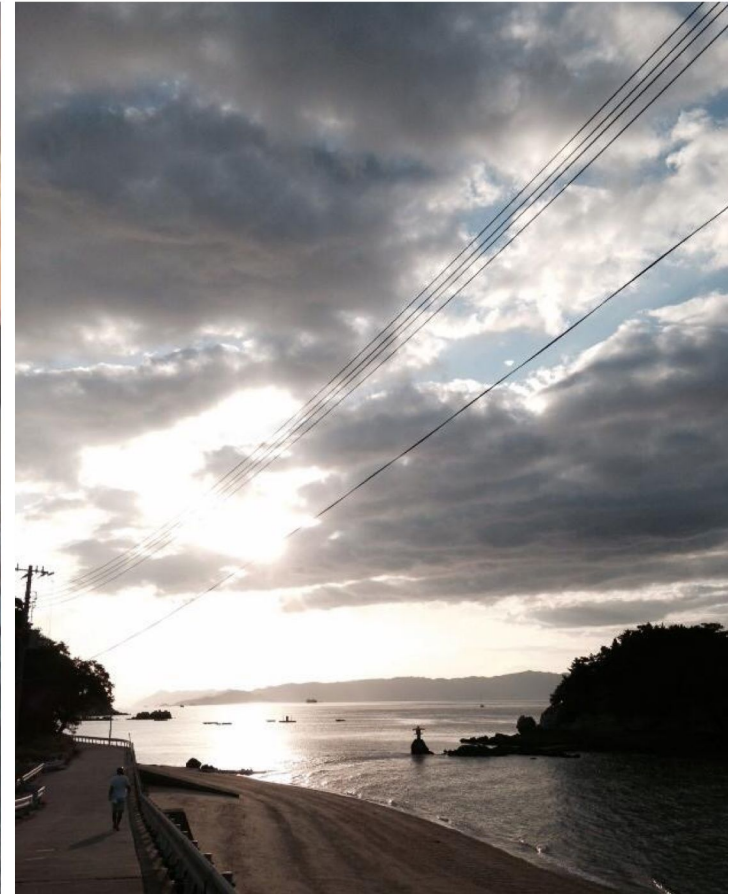
翌日新居浜から仁尾マリーナに移動。 仁尾交流会でも生バンドが参加し、盛り上がりました。連日の宴会は体力勝負です。 レグ3は仁尾の町巡りからスタート、仁尾は古い寺院や、神社が多く残っています。



仁尾から白石島へ移動、ビーチでポトラックパーティを開催。パーティーでは持ち寄った自慢の料理で味を競うことになり、RYOの「ブリ大根」が見事優勝しました。その後たき火を囲んで一日を締めくくりました。

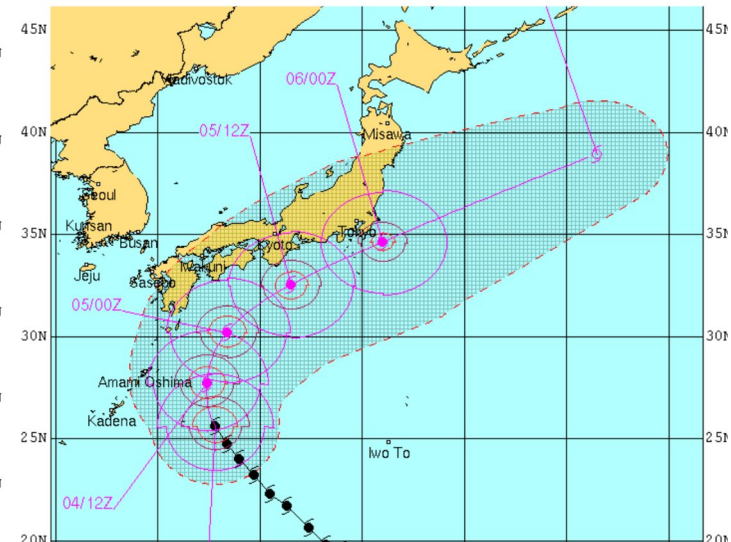
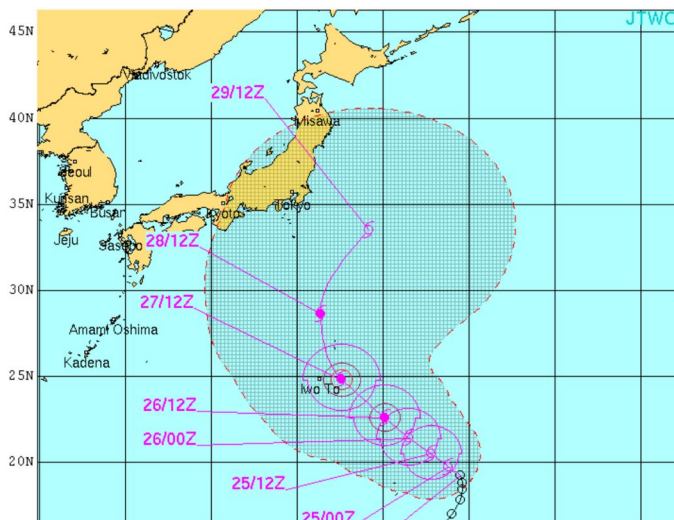
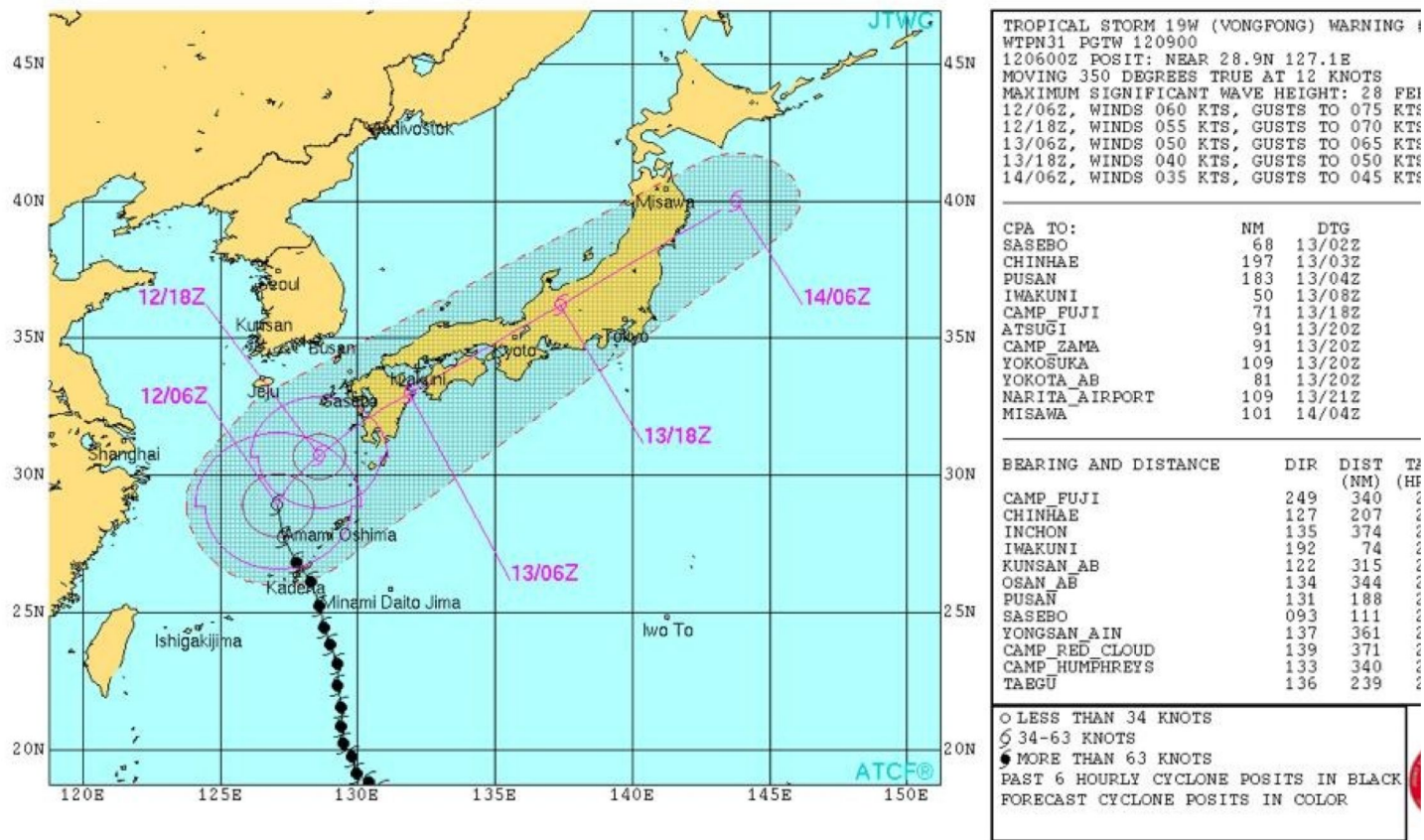


翌日は白石島から仙酔島、鞆の浦へのデイクルーズ、2艇に分乗して実施されました。





白石島から鞆の浦へ、CARAとオーシャンポイントに分乗しショートクルーズを楽しみました。



今回は3つの台風の影響を受けましたが、19号は瀬戸内を直撃、スケジュール変更を余儀なくされました。当初LEG4で訪問予定の徳島ケンチョピアへの入港を断念し、淡路島の翼港に急遽行き先変更となりました。



台風19号避難で、退避するグループを別々になってしまいましたが、牛窓での交流会は、別マリーナに非難をしたメンバーも急遽合流です。その後サザンクロスでは、カラオケで2次会とあいなりました。



牛窓ではちょうど結婚式を挙げたカップルと一緒にラリー参加艇のCARA船上にて記念写真の撮影会。



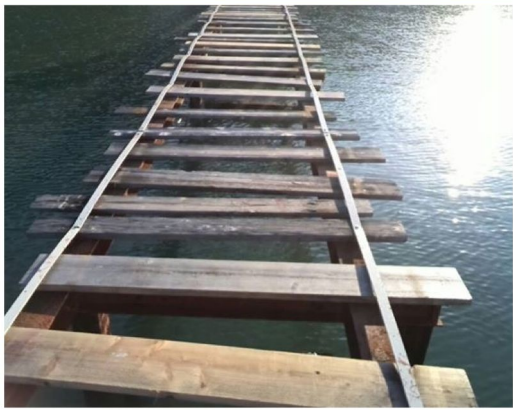
レグ4がスタートし新メンバーが参加、しかし台風の影響で、ここ数日ラリー艇は、仁尾、牛窓、高松に分散避難。牛窓ではペンションくろしお丸をベースに周辺スポットに足を伸ばすこともできました。

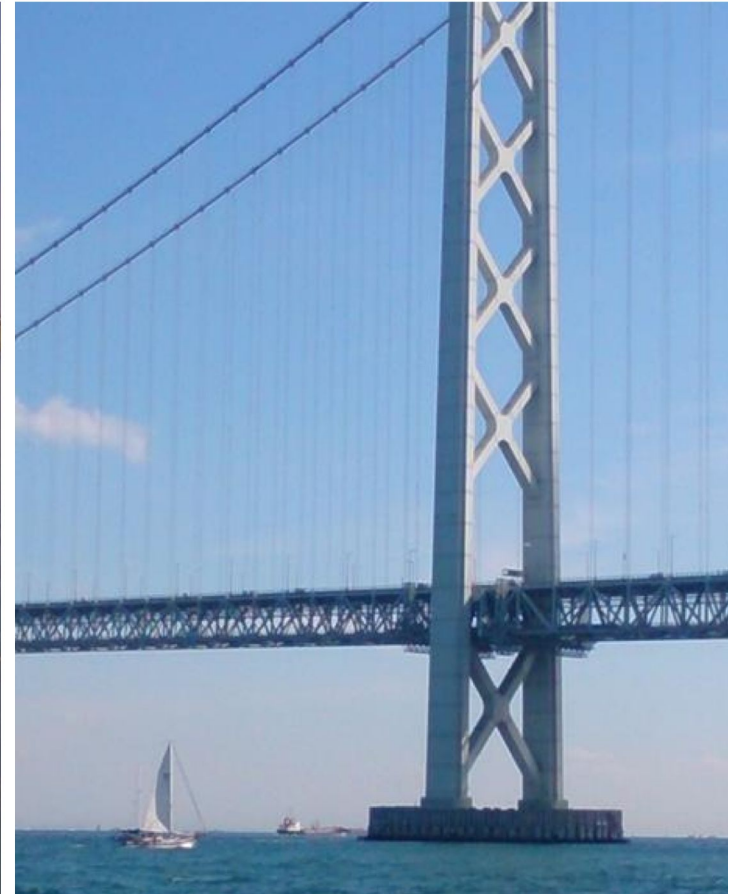


19号は瀬戸内をその中心が通過するコースを通りましたが、被害としては舳いロープが切断されるなどのマイナートラブルのみ。無事台風をやり過ごし、次の合流地点小豆島のアンカリングスポットに移動です。



分散していた各艇が小豆島シータイガーアイランドインのポンツーンに集合。淡路島の翼港経由で最終ゴールの淡輪マリーナに向かいます。 久々の合流で、再会を祝う面々。









カンガルーがキャプテン不在のAvant Garde (NZ) の前で悪ふざけショット。 来年は瀬戸内から日本海、北海道経由で、アラスカに抜ける予定とのこと。 それにしてもこのアルコール消費量はあっぱれです。



最後の締めくくりは、高野山へのバスツアーでフィナーレを迎えました。既に紅葉が始まっています。事務局の皆さん、内外からの参加者の皆さん、そして各地の交流会を支援いただいた方々に感謝。



瀬戸内国際ヨットラリー最後の交流会+お別れ会が淡輪マリナで開催されました。 おつかれさまでした。

	艇名	艇長	船籍	種別	長さ	幅	喫水
	Boat Name	Captain	Registered	Type	LOA	Beam	Draft
1	Toroa III	Barry Hare	オーストラリア (AUS)	M	12.7m	4.0m	2.1m
2	Sari Timur	Mark Blasky	シンガポール (SIN)	M	16.0m	4.0m	2.0m
3	Silk Purse	Kirk Patterson	カナダ (CAN)	M	12.2m	3.8m	1.9m
4	Astrolabe	Ian Balmer	ニュージーランド (NZ)	M	15.0m	3.5m	2.1m
5	Avant Garde	Collin Cashmore	ニュージーランド (NZ)	M	17.9m	4.85m	2.7m
6	Sakura	塩出幸夫 (Y. Shiode)	日本(JPN)	M	11.0m	3.66m	2.0m
7	Cara	山田幸一 (K. Yamada)	日本(JPN)	C	9.7m	7.2m	1.2m
8	King Bee	山崎勲 (I. Yamasaki)	日本(JPN)	M	13.4m	3.75m	1.8m
9	Ocean Point	川崎洋次郎 (Y. Kawasaki)	日本(JPN)	T	17.0m	5.0m	1.2m
10	AIA	梅原敬一 (K. Umehara)	日本(JPN)	M	9.1m	3.05m	1.5m
11	Yukikaze	田中洋 (H. Tanaka)	日本(JPN)	M	8.6m	3.25m	1.51m
12	A-CROSS	斉藤幸伸 (Y. Saito)	日本(JPN)	M	8.98m	3.36m	1.76m
13	Les Poissons	石田幹二 (K. Ishida)	日本(JPN)	T	10.4m	3.79m	1.84m
14	Southern Cros	s 中路康行 (Y. Nakaji)	日本(JPN)	M	12.0m	4.0m	1.8m
15	Tonoas	佐々木道彦 (M. Sasaki)	日本(JPN)	M	10.4m	3.48m	1.78m
16	Arcadia	Jukka Hentunen	日本(JPN)	M	13.0m	3.9m	1.9m
17	VACANZA	伊藤裕二 (Y. Ito)	日本(JPN)	M	8.6m	2.78m	1.6m
18	RYO	塗茂哲治 (T. Nushimo)	日本(JPN)	M	10.5m	4.15m	1.7m





Bon Voyage !!!



SIYR 2014

今年のラリーブックは、参加者が撮影し、Facebookに載せたベストショットを集めて編集させていただきました。

ご協力ありがとうございました。



瀬戸内国際ヨットラリー
SETOUCHI
International Yacht Rally 2014

SIYR 2014 SEP-20 to OCT-19

一般社団法人 長距離航海懇話会